

～チャレンジしてみよう～ 防災〇×クイズ！



政府の発表では、南海トラフ地震が起こる可能性は今後30年以内に70%～80%といわれており、記録的な大雨による被害も全国各地で多発しています。

いつ起こるかわからない自然災害への備えを万全にしておき、その備えを当たり前にすることが大切です。「防災の日常化」を目指すために、クイズで知識を高めましょう。

Q1. 1人で家にいる時に大地震が起こりました。家族が帰ってくるのを待って、一緒に避難する。

Q2. 非常用持出袋は、すぐに持ち出せる場所に置き、玄関・寝室・車のトランクなど複数の場所に置いておく。

Q3. 水や食料は、1日分あればいい。



Q4. ケガの応急手当に使えて、皿やひも、防寒グッズにも活用できる日用品はティッシュペーパーである。

Q5. スーパーで買い物中に大地震が起こりました。買い物カゴをかぶって、その場にうずくまる。

Q6. エレベーターに乗っている時に大地震が起きました。外に出るために1階のボタンを押す。

クイズの答え

- Q1.× 1人でもいいので近所のかたがたと声をかけあって避難しましょう。
Q2.○ 非常用持出品は定期的に見直しましょう。
Q3.× 災害発生直後は支援物資が届くまで時間がかかることを想定し、水や食料は最低でも3日分、できれば1週間分を備えましょう。
Q4.× 食品用ラップがさまざまな場面で役立ちます。
Q5.○ 買い物カゴは意外と強度があるので、かぶって頭を守りましょう。
Q6.× すべての階のボタンを押して、最初に止まった階で降りましょう。

総務課防災危機管理室



(25) 1118

一人一人が備えてこ！
防災力UP！鳥羽

vol.79



「家事は女性が行うもの」とい
これには諸説ありますが、
よつになつたのでしょうか？

それではなぜ、「男」や「女」な
どの性別に分けた言葉で呼ぶ
よつになつたのでしょうか？

一般的に、男正月は前述の松
の内・大正月（1日から7日）を
さし、女正月は旧暦の正月にあ
たる小正月（1月15日）のことを
さします。

このように時期によって多様
な呼び名があるお正月ですが、
みなさんは女正月、男正月と
いう呼び名はご存じでしょ
うか？

新年、あけましておめでと
うございます。
お正月は、新しい年の豊穡や
子孫繁栄を司る歳神様をお迎
えする行事のことで、現在では
1月1日から3日までを三が
日、7日までを松の内、あるいは
松七日、大正月と呼んでい
ます。また、大正月に対し、1月
15日を小正月と呼ぶこともあ
ります。



地方によってはこの女正月の
時期は、男性が家事の一切を行
い女性を休ませる風習もある
ようですが、「誰が家事を行う」
ということとらわれたり、「女
正月」や「男正月」などと呼ん
だりする必要がなくなるよう、そ
れぞれが思いやりの気持ちを
持って、できることをできる人
が行う、そんな新年を迎えるこ
とができたと思います。

う固定的性別役割分担意識が
まだまだ強かつた時代のお正月
において、女性は料理の支度や
集まってきた親戚の接待などに
忙しく、正月気分などとても味
わう暇がありませんでした。小
正月のころにやとゆつくりで
きて正月気分を味わえるよう
になったことから、女のための
正月として「女正月」と呼ばれ
るよつになつたと考えられてい
ます。

イコール
パートナー
シップ

Vol.136



お正月の異名

市民課人権・市民交流係

☎ (25) 1126